

熱中症に注意を！

こわった常態？ 非常態？

ECO出張はノーネクタイ

Z 1

2008. 7. 28

JR東海労東二運分会

今、「ECO出張」をテレビ・ラジオ・雑誌・インターネットで盛んに宣伝している。それは0・300・700・N700系の電力消費量の違いから、N700系は省エネでCO₂の排出量減効果がある、ということのようだ。

CMでは、父娘に爽やかな会話をさせ、ノーネクタイのシャツを強調し、車内でもノーネクタイで涼しげな様子をみせている。ノーネクタイがうらやましい。

ところでノーネクタイといえ、松本社長がNHKのテレビ番組に出たらしいが、この時の社長もノーネクタイだった。「省エネ」を宣伝に利用する以上、さすがにネクタイ着用とはいかなかったのか。ノーネクタイがうらやましい。

昨年、関西支社で熱中症が発生したとかで、今年は車両所で「固形食塩」と「熱中飴」が準備された様だ。ただし「飴」には「一人一袋、希望者のみ、担当助役に申し出ること」などの厳しい条件がある。ふと年末・年始のカップ麺とミカンを思い出して、不愉快になる。

ところで、新幹線車内はどうだろうか。乗務員には決して快適な空間とは言えない。運転士も車掌も同じだ。せめて「運転士は運転中の上着着用省略、車掌は乗務員室では上着着用省略をしてもよい」としてほしいものだ。みなさんはどう思います？

会社によれば「熱中症対策は、水分補給や自己管理が原則」だそうだが、当然だ。しかし、ダブルの制服にネクタイでは自己管理にも限界が出かねない。何とかしてほしい。本当に、ノーネクタイがうらやましい。

「ECO出張 車掌の汗ダク 逆効果」 CD 頑爺

(今年は、この掲示番号のロゴを「Z」に変えます。その心は、誰かと共に異動した「Z(ゼット)会新聞」を懐かしんでのことです。「Z会新聞」(+「みのり」)の復活を希望します。ともあれ、これからも、みなさまの変わらぬご愛読を心よりお願い申し上げます。大暑が過ぎて、これからが夏本番。熱中症は「自己責任」なので、お互い気をつけましょう)